

# 令和3年度 学評評価のまとめ

壬生町立稲葉小学校

## <概ね良好な項目>

### 【学校運営】

- 児童が、楽しく学校生活を送っていると感じている教育活動が、協力的、計画的に実践されている。
- 児童の課題や問題に対して、職員が実情や指導方針を迅速に共通理解し、組織的に対応することができている。
- 支援員や非常勤職員、ALTなど相互の協力・協働に努め、効果的な連携が行われている。
- 多様な異年齢集団活動など、特色ある学校づくりに努めている。
- 地域・学校との協働活動が充実している。

### 【学習指導】

- 児童は、学習のきまりを守って、学習に真剣に取り組んでいる。
- 児童は、授業中、先生や友達の話をしっかり聞き、自分の考えを伝えあい、意見を深めるようにしている。
- 複数指導体制を生かして、個に応じた配慮や支援が行われている。
- 言語活動（話し合いや発表、考えをまとめる、学びの振り返りなど）が意図的に位置づけられている。
- 授業研究会や、日常的な実践を積極的に行い、本年度学校課題「児童のコミュニケーション力を高める指導法の工夫」を深めるための伝え合う力の育成に努めている。

### 【生活・保健・安全指導】

- 児童は、友だちと助けあい、いじめが起きないように気を付けて生活している。
- 児童は、あいさつや言葉遣いに気を付けて生活し、ルールやきまりを守って集団生活を送っている。
- 児童は、そうじや係の仕事を一生けん命している。
- 給食は、好き嫌いなく食べるようにしている。
- 児童は進んで、手洗いうがいをしている。
- 登下校時は、きまりを守って登下校をしている。
- 教職員は、日々の生活の中で、児童のよさや活躍を称賛して自己肯定感を高めるようにしている。

## <より改善が望まれる項目>

### 【学習指導】

- 児童が、積極的に挙手発言を行う環境を整えられるとよい。
- 家庭での読書の時間を、確保できるとよい。